

大分県認定農業者組織連絡協議会の概要

令和8年9月時点

1 設 立 平成 20 年度

農業振興や農村の活性化について認定農業者並びにその組織が果たす役割を広範に議論し課題解決と向上について検討するために、県内各地域の認定農業者組織代表者を構成員とした「おおいた認定農業者組織ネットワーク」を設立。令和5年度に現在の組織名称に変更。

2 会 員

県内 11 市町の認定農業者組織（大分市、由布市、別府市、国東市、九重町、日出町、姫島村を除く）。（構成員が所属する組織の会員数は1, 129名：令和8年度総会時）

3 役 員 全地域組織から選出

会 長 久保田 昭廣（宇佐市認定農業者組織「うさファーマーズ」）

副会長 多田 寿志（佐伯市認定農業者ネットワーク協議会）

副会長 渡邊 賢典（臼杵市認定農業者協議会「魁の会」）

理 事 小手川 信貴（津久見市認定農業者協議会）／猪野 精一郎（竹田市認定農業者連絡協議会）／高瀬 政寛（日田市認定農業者の会）／宇留嶋 雄蔵（杵築市認定農業者協議会）石川 治一郎（中津市認定農業者組織）／安本 正治（豊後高田市認定農業者組織）

監 事 木本 恭輔（豊後大野市認定農業者連絡協議会）／安部 己智男（玖珠町認定農業者等「高志会」）

4 令和7年度の主な活動実績

- ・活動テーマ
 - 「地域組織の活性化」「地域組織間の連携強化」＋「存在感」
- ・県内活動
 - 役員会（4回）、経営継承セミナー（地域計画及び経営継承を題材にした意見交換会）、地域組織との意見交換会（県組織役員、玖珠町組織、日田市組織）、冬季現地視察研修（臼杵市）
- ・県外活動
 - 全国農業担い手サミット（鹿児島県）、全国組織 20 周年式典及び全体会（東京都）、九州農業担い手サミット（熊本県）、会長事務局合同会議（熊本県）、熊本県組織 25 周年式典（熊本県）

5 今後の活動方針

- ・ 昨年度に引き続き、組織の活性化と連携強化を図り、担い手の中核的存在である認定農業者および本組織の存在感を高めることに努める。
- ・ 認定農業者の存在感を高めるため、「地域リーダーの発掘・顕現の促進」を掲げた活動を検討・展開する。
- ・ 組織としての存在感を高めるため、学びのある活動を展開して経営改善への意欲向上を図るとともに、地域計画や経営継承等の主要農政課題に積極的に参画する。